

令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立東保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

健康な子
意欲的に遊ぶ子
自分の思いをしっかりと出して自分を表現できる子
仲間を大切にする子

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	一人ひとりの思いを大切にし、人権を尊重した保育を行った。
子供の発達援助	A	子供の発達段階や姿を全職員で共有し、個々に合わせた手立てを考え、保育に取り組んだ。
保護者との連携	A	保護者に丁寧な支援や対応を心掛けた。またクラス懇談会では保護者同士のつながりも大事にした。
地域との連携	A	多職種で地域事業に関わり、育児教室や体験保育等次へつながることを意識し、ニーズに考慮した取組を行った。
運営・管理、社会的責任	A	常に職員間の連携を密にとり情報共有を行った。
職員の資質向上	A	会議で研修等での学びを共有し、保育内容や子供への手立てに活かした。
安心・安全	A	毎月、安全点検や避難訓練を行い、保育環境を整えた。

今年度の評価

安心・安全な保育 生活づくり	安心安全な保育が行えるよう、遊びの設定遊具や室内環境の安全確認を複数で行った。ヒヤリハット事案を通して原因や対策を全職員で共有し、再発防止に努めた。また、感染症対策等について集団保育で必要な配慮を行った。 年齢に応じた基本的な生活習慣を身につけていけるよう取り組んだ。
-------------------	---

来年度の目標

安心・安全な保育 生活づくり	
-------------------	--